



# 希望の鐘 2023

2023.6.13

No.4

地域拡大版



保護者版

## やる気、思いやり、根気・元気

学校教育目標：「人と人とのつながりの中で、自ら学び続ける、心豊かでたくましい子どもの育成」

～校長室からこんにちは～

### きょういく こんてい しんらい 教育の根底は「信頼」

新年度がスタートして、二ヶ月がたちました。一学期も半分が過ぎました。子どもたちの様子を見ていても、当初の緊張していた姿から、少し「緩み」や「慣れ」が見え始めるころでもあります。

6月5日の全校集会では、次の3つを話しました。廊下歩行に気をつけ安全に過ごすこと、一学期後半に向けて成長が実感できるよう自らの目標を振り返ること、そしていつものESA（笑顔で、すすんで、あいさつをする）についてです。子どもたちには話しませんでした。この3つの話をしたのは理由があります。3つの根底には大切なもの、「信頼」があるからです。

廊下歩行など日常生活ルールを守るとは、自分はもちろん相手も守ることにつながります。みんなが安心して生活するために、相手を意識して自分がルールを守る、そこには「信頼」が生まれます。あいさつも、相手がいて成立するものです。相手を意識し存在を確かめる、そこには、相手に対して信頼があり、相手を尊重する思いがあります。では、自分たちのめあて（スマイルド目標）を振り返ることのどこに「信頼」があるのでしょうか。

めあてをたてる時、クラスでは話し合いがありました。一人ひとりの意見を尊重し、みんなで考えたものがめあてとなっています。振り返るときもみんなで話し合います。めあての裏には「対話」が存在するのです。この「対話」こそが「信頼」の上に成立しているのです。集団での学校生活の多くは、この「信頼」の上に成り立っています。より多くの対話を通して、信頼関係を築き、子どもたちの学びをより効果的なものにしていきたく考えます。

### かんきょうせいびさぎょう 環境整備作業、ありがとうございました!!



5月28日、日曜日にもかかわらず、およそ170名の参加を得て環境整備作業を行いました。曇り空の涼しい日となり、まさに作業日和でした。

今回の整備作業は、冒険の丘、グラウンド周辺、そして果樹園の草刈りが中心でした。事前に130名を超える保護者のみなさんにエントリーをいただき、地域からも参加を得て、大変多くの方のご協力、草刈り作業を終えることができました。果樹園、グラウンド周辺は雑草がなくなりすっきりとし、冒険の丘は、予定の約半分を刈り終えることができました。しかし、イノシシと思われる野生動物により、これまでの冒険コースが随分と荒らされていきました。今後は、草刈りと並行してこれら



の修復をいかに進めるかを考え、作業を継続させていきたいと思えます。

参加いただいた多くの方の姿を見て、希望ヶ丘小学校が地域の学校としての存在であることを、改めて感じさせていただきました。これからも、地域を活かし地域とともに、教育活動に当たって参りたいと思えます。よろしくお願ひします。